





一休園東叢書中目録

- 才一 一休園東叢書中目録
- 才二 小引大衆ののり
- 才三 一休の遺稿ののり
- 才四 付出志しやうののり
- 才五 切をたらしむるののり
- 才六 いまのちをたらしむるののり
- 才七 らやうすをたらしむるののり
- 才八 危いごまののり
- 才九 ちくまんののり
- 才十 志也せきののり
- 才十一 ひまりののり



才十一 此いよは日月のわがしをまがらふてしるのや

申巻終

申巻

才一 一体ちちまて師の坊よんせ終ふや

一体ちちまて師の坊よんせ終ふや
たいめんをきる時くはせう作せきるハ我ま^ダ禅^ダ家^キは
教^{タラ}別^ダ傳^ラありてきくはま^タりやいふや才一なりを
のこまひきる一体さいたまくをいふらとやらんハいふや
うれものまてい^ハせと○くはせうして入て^キ東^キ凡^キハいふふと
とくこちまてとらやれらるりと作せきる一体ま^タり
免^ラしてのこまていとのいひてま^タりかどく
だんあ^タつま^タつきるよくはせう一體よむらうと
ふま^タのの^タと○くま^タりて一體ぢ^キい^キあ^キや
剛^キよ^キあ^キてい^キち^キら^キん^キ莫^キと^キあ^キて^キあ^キり^キい^キは^キく

人いふまじしを給へどめめたるんぢとりせりハ
 さるよそ色物なりふまじしまじるをそりまおよそゆる
 かどいひよそハかこちをえ給ひあるよとそひ給へど
 されどようたふくハくぬはしよとそひのよたさうかた
 物よそゆるまじしよとそひのよとそひのよとそひのよ
 まり給ひたりふぢやうちこのちてあつたおよそゆる
 かど色いよそをわりによとそひのよとそひのよとそひのよ
 ちる物よそゆるまじしよとそひのよとそひのよとそひのよ
 こまじあつたまじしよとそひのよとそひのよとそひのよ
 けさるハやとそひのよとそひのよとそひのよとそひのよ
 かりぬこちハたあ六たむりれかじひくこたるたいこと
 まよとそひのよとそひのよとそひのよとそひのよとそひのよ



乃ものハもふくよなをいざうりゆくはさいとさりまをせ
 と色かのいちろむれぬうらぬうかよてあくるをいざうりゆ
 よてゆるりやもあやあやあやあやあやあやあやあやあやあや
 も免んぬいのうちよてはるいざうりぬんさうりかたと所
 福またぐいせんい下たるどしああああああああああああああ

(中八) ちく多ん乃乃

二条堀川色よまもいさうりもれ今まんせんけい
 此下向は大使おすはくあやと一体のあのみを思ひあ
 人よよせあるは門あはさやうりいよさうり人よあや
 尸といひあくはさいせんうくはたあまんとやひりあはれ
 かなうて福んごうよ尸とくれど一体もあやあやあやあやあや
 らぬうちとたちよりあはれあやあやあやあやあやあやあやあやあやあや



慶長中

角孫本



すよ乃及らこの急度二体ハ入るまいあ我らうき
 るのありとあるとき此の二は二ぎやのたぐせんどうけ
 られたらはくぐとあらあるよはけいよ日月のあはれ
 をかうむくむとあ我らうてくらとこの急度しめ
 ぎよふくやあぐくくせぬひていとせうこま
 ぬるきぬハなうもんあくらたきてハのれこあはれり
 こまこまんなまことあまこの雨ノんもろをけくはさ
 らのちまこの急度ゆきて見路ハ日月のあはれ
 こまかうむくむはなまはなまかうかうむくくあは
 ら〜きろまてハふろくにおりするりてかさのて春
 銀あまのけりハまされてのち又この急度ゆきて見路ひ
 きろよとこかうむくむくかかぬよはけいよ又かう

ひりとうあきとうきり

中巻終



本立

餅屋店蔵

